

7期生(2018年度)の声

●すべての講座の受講を終え、最終プレゼンテーション会で、自分を出し切った瞬間、成長した自分を実感できる講座です。一流のGMを目指したいなら、必ず受講すべき講座です。(大手ホテルチェーン、男性、支配人)

●この講座では、半強制的に予習・復習・課題を行なうこととなります。甘えられる場所が消され、学びに集中できます。生涯の宝である人とのつながりができ、有意義な時間を得られました。(ホテルメトロポリタン、留目隆史さん)

●8カ月間の講義と聞いて、受講前は「長い」という印象でしたが、学んだことを血肉にする時間、考える時間、実行に移すことを考える時間を思うと、非常に短く感じました。それだけ多くの学びや気づきがありました。(一部上場ホテル企業 副総支配人)

●脳に汗をかく講義の連続に加え、振り返りの提出、事前課題・事後課題の提出など、ボリュームたっぷりですが、終わった後は、これらの努力が血肉になっていることを実感します。期待以上のものを得られます。そして、共に8カ月間を駆け抜けた仲間は人生の財産になります。(ホテルオーナー経営者、女性)

●講座内容の価値だけではなく、全国の様々なホテルから集まったクラスメイトからのいただく、様々な考え方や価値観を、溢れんばかりに浴びます。会社にいるだけでは、同じような意見や価値観のなかで自分自身も固定されがちですが、PHMではクラスメイトとの議論やコミュニケーションで脳の筋トレできます。(ホテルおかだ 佐久間 健さん)

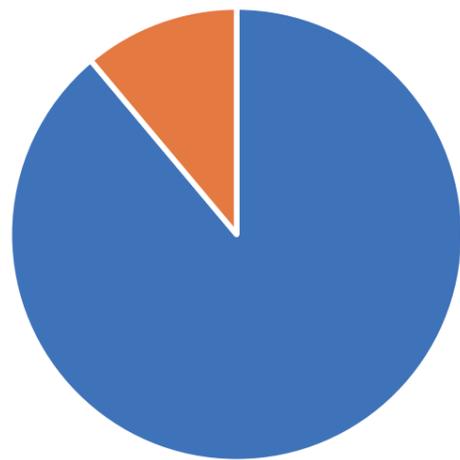
●プロフェッショナルホテルマネジメントの、知識・スキルとマインドをバランスよく会得できるプログラムです。(メイプルイン幕張 代表取締役社長 松田浩志さん)

●通常業務だけやっていたは学べない知識を体系的に知れたり、新たな発見が多くありました。正直、仕事をしながらの受講は大変ですが、それ以上に満足度の高い講座でした。(川奈ホテル 副支配人 高木隆行さん)

●8カ月間、多くのホテルエの方々と共に学び、知識や考え方のインプットだけではなく、大いに刺激を受けました。次回以降の受講を仲間や部下を進めたいと思います。(ホテルモリノ新百合丘 西本一成さん)

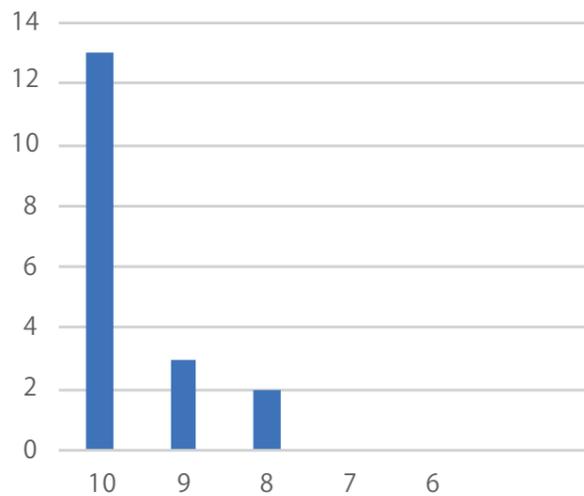
●ホテルマネジメントには、知識やノウハウが不可欠です。日々仕事をしているだけでは不十分です。講師の方々の教えは実践に直結します(シティホテル、総支配人、男性)

約90%が大満足、
約10%が満足と回答



ピンクは大満足 84.2%、ブルーは 10.5%、グリーンはふつう 5.2%
本満足度調査は、「大変満足」から「大変不満」までの7段階評価で回答

NPSは、なんと89%!
ほぼ全員が「ぜひ薦めたい」と回答。



NPS (ネットプロモータースコア) とは、「友人や同僚に勧める可能性はどの程度ですか?」という質問をすることによって、「推奨したいかどうか」の度合いを数値化する調査。
●計算方法 (推奨者の数-批判者の数) ÷ (合計回答数) X 100 スコア
0~6 (批判者) スコア7~8 (中立者) スコア9~10 (推奨者)



プロフェッショナルホテルマネジャー養成講座

PROFESSIONAL HOTEL MANAGER

第8回

日本に足りないのは、プロフェッショナルホテルサービスマンではなく、プロフェッショナルホテルビジネスマンです。

「プロフェッショナルホテルマネジャー養成講座」

2019年4月20日(土)~12月14日(土) 隔週土曜日、半日(12:00~18:00) 全17回

詳細・申し込みは <http://yadodayaigaku.com/program/BS1901.html>



PHM 養成講座の3大バリュー

- 1 ホテルマネジメントの最先端の理論やスキルが体系的に理解できます。
- 2 学びと実践、課題と振り返りの繰り返しによって、8カ月間走り切った後、格段に成長した自分に会えます。
- 3 全国から集うGMを目指す高い視座を持つ仲間と出会い生涯に続く、同志の輪ができます。

ただ単に、「仕事を一生懸命がんばる」では、遅すぎる。
ホテルマネジメントに必要な知識・スキル・マインドを体系的に学ぶ。
全国から集まったホテル総支配人候補者たちと切磋琢磨するその8カ月間が、あなたの成長とキャリアアップを加速させる。

宿屋大学が目指しているのは、顧客満足・社員満足・利益の3つをバランスよく高めることができるホテルエの育成。その宿屋大学の看板講座が、「プロフェッショナルホテルマネジャー養成講座」です。ホテル総支配人やプロフェッショナルホテルマネジャーに必要な知識やスキルを体系的に、ホテル業界の内外で活躍する厳選した講師陣から、8カ月間かけて学びます。「理論」→「ケース演習」→「復習の繰り返し」→「現場で実践」を徹底させ、学びを確実に成長・成果につなげます。また、講師からだけではなく、全国から集まる志の高い受講生と「共に学び合う場所」となり、その仲間は生涯の友となります。キャリアアップは、ただ単に一生懸命働くだけでは限定的なもの

に留まります。「成りたい自分」に着実に歩みを進めて近づいている人はみなそのための学びを惜しみません。ホテルマネジメントにもノウハウや技術があります。意識的に必要な勉強と思考トレーニング、マネジメントスキルやビジネスの基礎知識を会得することで、キャリアアップの時間を大幅に短縮することができるのです。9年の歴史のなかで改良を重ねてきたPHM講座にはそのための知見と工夫があり、欧米へのホテルマネジメント留学という高いハードルに挑まなくても、働きながら無理なくプロフェッショナルホテルマネジャーの基礎を築くことができる国内唯一の「ホテルGM養成」のプログラムです。



プロフェッショナル・ホテルマネジャーを育成する
国内唯一のビジネススクール
宿屋大学
<http://yadodayaigaku.com/>

回数	日程	講座名	カテゴリー	講師
DAY 1	4月20日	ロジカルシンキング	基礎	非公開
DAY 2	4月21日	自己紹介プレゼンテーション会	プレゼン	※ DAY1・2は、日本青年館ホテルにて合宿となります。合宿費・懇親会費は受講料に含まれています。
DAY 3	5月11日	ロジカルプレゼンテーション	基礎	非公開
DAY 4	5月25日	ホテル総支配人の在り方	基礎	前ホテル・ニッコー・ハノイ総支配人 田中智氏
DAY 5	6月8日	ホテル経営戦略	基礎	(株)Indigo Blue 代表取締役会長 柴田励司氏
DAY 6	6月22日	サービス組織におけるリーダーシップ論	ES	大阪学院大学経営学部ホスピタリティ経営学科教授 テイラー雅子氏
DAY 7	7月6日	社員が実力を発揮する組織マネジメント	ES	「職場の基礎代謝」専門家。特定非営利活動法人沖縄人財クラスタ研究会代表理事 白井旬氏
DAY 8	7月20日	ホテルオペレーション&収益改善ノウハウ	CS	ホスピタリティマネジメント(株)代表取締役社長 菅野潔氏
DAY 9	8月24日	ホテル・マーケティング	MS	(株)アゴーラ・ホスピタリティー・グループ 前代表取締役社長 浅生亜也氏
DAY 10	9月7日	レベニュー・マネジメントとCRM	MS	C&RM(株) 代表取締役社長 小林武嗣氏
DAY 11	9月21日	ホテルのデジタルマーケティング	MS	(株)コレリアンドアトラクト 代表取締役 松本慶大氏
DAY 12	10月5日	数字によるホテル経営とユニフォーム会計	OS	元スターウッドホテルズアンドリゾーツ 日本・グアムエリア 統括総支配人 福永健司氏
DAY 13	10月19日	ホテルのためのファイナンス	OS	(株)コミュニティツーリズムデザイン 代表取締役 前山 仁氏
DAY 14	11月2日	ホテル開発と不動産	OS	ジョーンズ ラング ラサール (株) 取締役 執行役員 ホテルズ&ホスピタリティ事業部 長沢柳知彦氏
DAY 15	11月16日	オーナーリレーションズ&アセットマネジメント	OS	(株)コミュニティツーリズムデザイン 代表取締役 前山 仁氏
DAY 16	11月30日	ホテルの労務管理と危機管理	ES	(株)グランビスタホテル&リゾート リスクマネジメント室長 管理副統括部長-人事・人材開発担当 吉野克彦氏 応援講演「経営者・マネジャーの覚悟とは？」 ホテルグリーンコア 代表取締役社長 金子祐子氏
DAY 17	12月14日	最終プレゼンテーション会	プレゼン	

※「基礎」はホテリエ、ビジネスマンとしての基本的な考え方、「ES」は社員満足、人材マネジメント系、「CS」は顧客満足、オペレーション系、「MS」はマーケティング&セールスのための講座、「OS」はオーナーズ・サティスファクションの略で、いわゆる「カネ系」講座を指します。

【主な対象者】

- ホテル総支配人やプロフェッショナルマネジャーを目指す人（イメージとして、200～400室規模のフルサービスホテルの総支配人が務まるホテリエ）
- 現役ホテル総支配人、副総支配人、部長クラス、マネジャークラスの人
- 学歴・経験・年齢不問（下は20代、上は50代の方までが揃っていますが、平均年齢は30代後半です）
- プロフェッショナルホテルマネジャーになるための準備をしたい人
※宿泊主体型ホテルにお勤めの方、旅館関係者、ホテル所有者・経営者も参加可能です。
- ※「考える」「議論する」「アウトプットする」を繰り返しますので、頭脳にひたすら汗をかきますが、理解不能と感じてしまうような難解な内容はございませんので、その意味ではどなたでも参加可能です。
- ※社会人経験のない学生は不可

【日程】2019年4月20日（土）～12月14日（土）、隔週土曜日、半日（12:00～18:00）、全17回

※スケジュールは変更することがあります。

【申し込み方法】上部の「申し込みボタン」から申し込みをお願いします

ます。その後、宿屋大学事務局 (info@yadodayaigaku.com) まで、「履歴書・職務経歴書」と「どんなホテリエを目指すか」のエッセイ（800～1200字）をお送りください。締め切りは、2019年3月31日です。PHM講座では毎回事前課題があります。それを怠ると講義についていけないことがあり、かつクラスメイトの学びを妨げることにつながります。**エッセイの文面を見て、本気度が伝わらない方は、受講をお断りすることがあります。**

【受講料】43万円（税別）

※テキスト代、予習のための動画視聴、補講講義、キオスク代、DAY1・2の合宿宿泊費&懇親会費など含まれます。

※分割支払いなどにも対応します。

※年間パスポート使用不可

※単講座のみの受講不可

※全講座に参加して所定の課題をクリアした方には修了証書を発行します。

【定員】24人（毎年早期に満席になる人気講座です。早めのお申し込みをお勧めします）

【会場】東京 YMCA 国際ホテル専門学校

東京都新宿区西早稲田 2-18-12 ※変更する可能性もあります。

PHM講座のスタンス

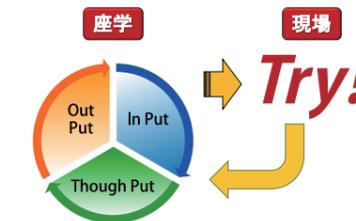
「200室規模のフルサービスホテルの総支配人が動まるための基礎知識やスタンス」を伝えます。



インプットして終わりの講座ではなく、受講者がプロフェッショナルホテルマネジャーに成長するのを、ずっと伴走して支援し続けるプラットフォームです。8カ月間のクラスの期間内で関係が終わるのではなく、この講座で築いた関係はずっと続きます。

第一回講義～最終講義までの全ての時間が学びの時間です（学びの時間は講義中だけではなく、講義の前の予習、復習、現場での落とし込み、プレゼンなどなど、8カ月間がすべて学びの時間になります）。

「アプリケーション」を学びながら「OS」を鍛えます。つまり、マーケティングや会計といったカリキュラムを習得しながら、ビジネスマンとしての基礎体力を養います。「儲けるテクニック」ではなく、堅強で健全な経営・運営のための「考える力」と「実行力」を養います。



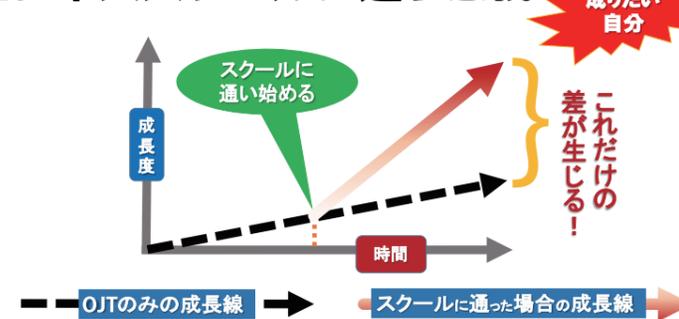
レクチャーによるインプットだけではなく、受講者が自ら考えてアウトプットしていきます。講師からだけではなく、「自分で考えること」と、「受講生同士から学び合うこと」で成長を促進させます。



グループワーク・ケース演習を多用します（一講座につき3～4つ）。（例）「自分が勤めるホテルを題材に、リスク・リターンを重視する金融投資家がオーナーであると仮定し、自分がGMだったとして『ホテルの価値を向上させる投資』をプレゼンしてください」

一つの講義の中で、レクチャー（インプット）の時間は少なく、講座時間は主に考える場、発言の場となります。知識やノウハウは、事前に課題図書や、宿屋大学の入門講座、DVDなどで予習してきていただきます。

ビジネススクールに通う意義



近視眼的な小手先の儲けるテクニックではなく、GMやPHMとしての姿勢、思考力、ビジネス力、マネジメント力を養います。



講師はその分野の最先端のノウハウやフレームワークを紹介しますが、受講者はそれを理解したうえで、現場の場面場面で、どう修正してフレームワークをどう活用すれば良いかを自分なりに考える「応用力」を身につけます。

